



もりの手紙

mo ri no te ga mi

12
師走

森にいこうよ!
もりメイト倶楽部
Hiroshima

発行・編集

理事長 山本恵由美

広島市中区白島中町12-4

tel. 090-6419-7531

fax. 082-221-1080

e-mail. info@morimate-ch.com

url. http://www.morimate-ch.com

NO 293 / 2021

《 安全第一! 》

自分のために
仲間のために
家族のために

contents

- ★12月研修案内：12月19日
間伐研修「基本のき」
..... 2
- ★11月例会報告：小迫
「黄金山」見晴らし整備
..... 3
- ★11月部会報告
里山部会：北田
環研部会：佐々木
..... 4
- ★11月クラフト部会：佐藤
..... 5
- ★太田川源流の森間伐指導
に参加して：吉村
..... 6
- ★あしがるクラブお知らせ
広島ドイツクリスマスマーケット
黄金山例会プレスリリース
今月のひと枝：ニッケイ
..... 7
- ★12月・各部の活動予定
中蔵70周年イベントTV放映お知らせ
..... 8



11月例会：黄金山見晴らし整備。倶楽部も地域もみんなで頑張りました！

私たちも 森づくりを応援しています。

- ◆こだまクリニック
- ◆イオングループ
- ◆株式会社ニシナ屋珈琲
- ◆株式会社ニシナ屋珈琲
- ◆株式会社東和テクノロジー
- ◆中外工業株式会社
- ◆中国新聞販売店会「ちゅーピーの森」づくり
- ◆一般財団法人セブン-イレブン記念財団
- ◆公益社団法人広島県みどり推進機構

《 ご支援を誠にありがとうございます。順不同・敬称略 》

もりメイト倶楽部
Hiroshima

森は私たちの宝もの。未来へ残したい、伝えたい

『もりづくり 私にできることから』をモットーに活動

- みんなで森づくり：健康で生き生きした森を育てます。
- 森を育てる技術を磨く：森づくりを学び、日々実践・研鑽。
- 森から学ぶ：人と森との関わりを学びます。
- 森の恵みを伝える：恵みを利活用し、拡げる活動。

例会

倶楽部のメイン行事（原則第4日曜日）
地域と共に活動。技術安全研修を実施。

もりメイト倶楽部 Hiroshima は 1997 年から活動している団体です。広島市周辺の里山等の整備や勉強会のほか、会員の得意分野ごとに多彩な部会を設け、幅広い活動を展開しています。

ぜひ一緒に、美しい森を未来に残し伝えるボランティア活動に参加してみませんか。私たちはあなたの力を待っています！

全国林業普及協会会長賞、広島ユネスコ活動奨励賞、広島県知事賞、広島市「ひろしま街づくりデザイン賞」その他受賞歴多数。

恒例「研修会」今回は間伐編!!

～間伐研修～ 安全に伐倒するための“基本のき”を学びます。

- 日時 : 12月19日(第3日曜)
- 会場 : 小川フィールド 安佐北区白木町三田
- 時間 : 9時集合(開始は9時半～)
- 見学申し込み : 12月13日(月)各班長まで。電話かメールで



～ 新入会員、賛助会員その他参加希望の方は 事務局へ電話かメールでご連絡下さい ～

090-6419-7531 : info@morimate-ch.com

当日は、里山部会と合同で昼食時に「納会」を併せて行います。

簡単なお昼を準備しますので弁当は不要です。

差し入れ歓迎！今年最後の会です。みんなで一緒に楽しみましょう。

【研修内容】：技術と指導力に卓越した 井本敏和さん(林野庁森林・山村多面的機能発揮対策アドバイザー)を講師にお招きして、チェーンソーの構え方、ロックのかけ方、安全確認の方法、受け口追い口の作り方、枝払い、玉切りするなど、伐倒に必須な事がらを教えて頂きます。何より、安全で大切な事は狙った方向に確実に倒す事。その為に必要なイロハとは?!
※今回は入会して活動歴5年未満の4名が受講生モデルとして実技をし、見学の形を取ります。熟練者も試行中の人も是非この機会に新たな発見をお見逃しなく。

ありがとうございます

MS&AD
ゆにぞん Smile Club

MS&ADゆにぞんスマイルクラブ様からご寄付をいただきました!

「MS&ADゆにぞんスマイルクラブ」は、あいおいニッセイ同和損保(株)を含む「MS&ADインシュアランスグループ」社員一人ひとりが自由意志で参加し、毎月の給与から100円×任意口数を拠出した募金を原資として、社会貢献活動団体への寄付やボランティア活動を行っています。寄付先は社員推薦によるもので、山本理事長の友人で埼玉支店勤務の池田由美子様のご推薦申請により寄付が決定しました。

活動に役立ていくとともに、社員のボランティアの活動機会にも倶楽部を利用いただきたいと思います。

「チルホール」の寄贈をいただきました!

森林整備活動では多くの道具を扱います。その中でも伐倒方向をコントロールする「チルホール」は安全な活動には必須です。このたび2人の方から各1セットをいただきました。

《 鎌田 要 様 山手 耕作 様 》





11月例会 「黄金山」見晴らしを取り戻そう！

21日(日) 黄金山山頂 倶楽部参加 34名(学生6名含む) 1班 小迫 富男

地元28名、区役所12名 総勢74名の大イベントに。景観がよみがえった黄金山山頂

11月21日、朝日を浴びて黄金山を散歩している人達とすれ違いながら、8時前に黄金山山頂に着くと既に広島市南区役所の皆様が会場の



全員集合！朝のミーティング

準備をしておられました。11月の例会は『黄金山山頂エリア活性化推進協議会』からの依頼で、南区建設部地域整備課の協力の元、黄金山山頂からの見晴らしを良くする為、伐木等整備を行うものです。

もりメイト倶楽部と黄金山との関わりは13年以上あり、今回も参加者は当メンバー28名、修大生6名、地元の方28名、南区建設部地域整備課12名の職員にご参加いただき、賑やかなイベントとなりました。

定刻9時から開会式があり、西本南区長、柴崎建設部長、そして黄金山山頂エリア活性化推進協議会の桑野会長から、黄金山からの見晴らし改善への思いがそれぞれ述べられ、もりメイト倶楽部への期待の大きさが感じられました。当倶楽部 山本理事長の挨拶、続いて見勢井顧問より当日作業内容について説明があり、4班に分かれて作業に取り掛かりました。今回特に力を入れて取り組んだのが西側斜面の作業で、前回の作業ではほとんど作業前後の景観に変化がなかった為、2班で作業をすることになりました。伐木を行うと共に見晴らしの邪魔になる枝を枝打ちノコで切り落す作業を行いました。他の班は頂上の見晴らし台の下を、クズの蔓と石垣の隙間に生えた木々と格闘しつつ、ゴミを拾いながらぐるり周りをきれいにしました。学生達の漲るパワーが光りました。



今日もがんばりました。バックのモミジもきれいでしょ。山頂広場にて。



急斜面での作業。ずいぶん見通しが良くなりました。

昼休憩は桑野会長のご好意により、昼食として、カレーライスとおでん、デザートにバナナ、そしてコーヒーを美味しくいただきました。準備が大変だったと思います。改めて感謝申し上げます。

午後からは地元の皆様は作業終了。お疲れ様でした。当メンバーと学生さんは引き続き作業を行い、14時30分に作業を終了しました。終了ミーティングでは、区役所の担当者から景観が大変良くなった事への感謝の言葉をいただき、また引き続き来年以降も当倶楽部の協力を希望されました。学生は、『貴重な体験だった。自分たちの活動により、眺望の改善という結果が実感出来た事は大変良かった』との感想を述べて下さいました。定刻に例会無事終了。良くなった黄金山山頂からの見晴らしを眺めながら帰路に着きました。

午後からは地元の皆様は作業終了。お疲れ様でした。当メンバーと学生さんは引き続き作業を行い、14時30分に作業を終了しました。終了ミーティングでは、区役所の担当者から景観が大変良くなった事への感謝の言葉をいただき、また引き続き来年以降も当倶楽部の協力を希望されました。学生は、『貴重な体験だった。自分たちの活動により、眺望の改善という結果が実感出来た事は大変良かった』との感想を述べて下さいました。定刻に例会無事終了。良くなった黄金山山頂からの見晴らしを眺めながら帰路に着きました。

午後からは地元の皆様は作業終了。お疲れ様でした。当メンバーと学生さんは引き続き作業を行い、14時30分に作業を終了しました。終了ミーティングでは、区役所の担当者から景観が大変良くなった事への感謝の言葉をいただき、また引き続き来年以降も当倶楽部の協力を希望されました。学生は、『貴重な体験だった。自分たちの活動により、眺望の改善という結果が実感出来た事は大変良かった』との感想を述べて下さいました。定刻に例会無事終了。良くなった黄金山山頂からの見晴らしを眺めながら帰路に着きました。



昼食、美味しく頂きました！



光が差し込みました。北斜面での学生による作業。



11月里山部会

14日(日)開催 : 2班 北田 正仁



整備されたホダ場

小春日和の一日、作業中汗ばむほどの陽気でした。当日は小川フィールドでの作業。参加者は12名。

到着早々なんと、フィールド奥のホダ場がイノシシに荒らされているのを発見。さっそく手分けして棚木を作り直し、一年ほど前に伐って準備していた新しい^{ほだぎ}楢木を入れ、周りの網も張り直しました。

また、道具倉庫内の整理を合わせて行い、妙國寺で伐採した松の大径木を半割りにしたテーブルを完成させました。ヒヤリハットはありませんでした、テーブルを加工する



味わい深い松のテーブル完成!

時、松を吊っていたナイロンスリングが切れかける事案がありました。里山部会に初参加の高橋さんは、『シイタケ楢木のメンテナンスや、イノシシ対策としてネットを張るなどとても勉強になりました。この先炭焼きも学びたいと思います。ロケットストーブも実物を見たのは初めてで、わずかな燃料でいい火力が出るのでエコでいいなあと思いました。』との感想でした。



第3回「子ども森林ボランティア養成講座・もりメイトキッズ」

11月7日(日)開催 : 環境教育研究部 会長: 佐々木 綾子

テーマは竹林整備と竹を使ったクラフト

~参加人数: 24名 スタッフ: 14名~

今回のもりメイトキッズは竹をテーマにプログラムを進めました。竹の魅力に興味を示された方が多く、今年度のもりメイトキッズの中では参加者が最多で、終始賑やかに開催されました。竹林整備がなぜ必要かの学びの後、午前には竹林の整備、午後は切った竹を使って子ども達と保護者も一緒になって作品作りを楽しみました。

今回、未就学児を含めた低学年のキッズは主に竹の切り方のレクチャーを受け、高学年は大きめな竹の伐倒を行いました。空洞な竹といえども、重さもあり、安全に切り倒すために木の伐倒と同じく倒す方向を見極め、苦労しながらも数本みんなで力を合わせて伐

倒しました。

竹のクラフトでは、子どもたちは遊べるけん玉やポックリを作りましたが、

保護者も必死になって、1輪差しやペン立て等にチャレンジしていました。また、午前中に切った竹を器にして昼食を盛りつけて食べたのですが、目にも楽しく、食事も美味しかったのか、自然と黙食となりました。

来年も、より内容の深い楽しい「もりメイトキッズ」を目指していきます。ぜひご参加下さい。



学生たちによる子ども達への呼びかけ



竹を倒す瞬間。僕も倒せたよ!



スタッフの指導で受け口を作るキッズ



保護者も竹細工1輪挿しに挑戦



竹の器も料理も最高でした。



★11月部会は、秋の「グリーンフェア」「森の市」へクラフト出展を行い森資源の活用と森を大切に思うへの活動を行いました。《作品種類：箱庭・木絵・フクロウ・干支（トラ）・トラック・半割椅子》★

秋のグリーンフェア2021[花と緑と音楽の広島づくり](広島市植物公園)10月30日(土)31日(日)

花と緑の植物公園の一角に出展。2日間天候にも恵まれ、コロナ感染対策もルール化された中、多くの来場者が入園され我が倶楽部のコーナーにもたくさんの家族連れが訪れ、コスモスなど花々が見渡せる広場で活動することができました。

～参加者作品総数：194作品 指導部員延べ18名～

★指導員初参加の2人の感想★



半割椅子の製作を担当しました。製作にはナイフで部材を削る作業があるのですが、子供達は刃物を使うということが稀なのか慣れてない。安全に指導するのが一番気を使いました。中には「危ないからナイフを使ったらダメだよ」と言う子もあり、[安全に扱えば便利]と言って、ナイフに慣れることを主眼に指導しました。最後に出来上がった椅子を大変喜んでくれた様子を見て充実した時間を過ごすことができました。(5班：高杉浄治)

初めての参加でうまくお手伝いできない所もありましたが、秋晴れの中楽しく活動する事ができました。感心したのは子ども達の習得のスピードです。初めは覚束ない手つきだった釘打ちも、やり方を教わるとみるみる上達していました。出来上がった作品を手にして帰って行かれる皆さんの笑顔がとても素敵でした。(3班：坂田美和)

2日間のクラフト部員他多数の倶楽部員の皆様の応援を得て今年最初のイベントを無事終了することが出来、間伐材を利用・楽しむことで森への親しみを感じて頂いた2日間でした。

第15回ひろしま「森の市:考えてみよう!森林とくらし」(広島市森林公園)11月3日(水・祝)

早朝の森林公園への道中見事な雲海が麓の街を包みとてきれいで、いい1日の始まりを感じつつ「もりメイト倶楽部」エリア一番乗り。

広島市主催の「森の市」は物品の出展だけでなくステージでの演奏・消防車搭乗体験などが開催され、天気にも恵まれとても賑やかに、感染対策が施された芝生広場で行われました。～参加者作品総数：158作品 指導部員16名～

★指導員初参加の2人の感想★

出展準備で沢山の小さな木のクラフト部品の精度、種類、量に感動しました。素晴らしいすぎる!もりメイト倶楽部のブースは大きく賑わって先輩方も例会で見る精悍な姿とは別の朗らかで笑顔いっぱい。私は(半割イス)を担当。製作の一連の流れを教えて頂く途中で、希望者が殺到してすぐさま強制デビュー(笑)。一緒に作った子ども達も親御さんも私も笑顔。疲労感と充実感、良い一日となり今日も樹木に力を貰えました。(1班吉村隆文)



私はトラックのクラフトを担当したのですが、最初は不安でしたが、先輩方の指導と子どもたちに教えていく中で製作方法を理解していくことができました。黙々と自作のトラックを作っていく子どもたちの想像力の豊かさには驚きました。慣れないことととても疲れましたが、今後森の重要性などを伝えていけたらと思いました。(3班：松崎友輔)

クイズラリーの出題：「森の土は何で出来ているか。」①落ち葉、下草②木の根、きのこ③ミミズ、カブトムシ。読者の皆様も考えてみてください。答えは一つ? イベントは盛況で、感染対策で人数制限したのですが、希望者が多くコンテナをテーブルに対応するほどでした。終了の片付けを終え夕焼けで紅葉が輝く森林公園を後に、森との関りに活力を頂いた一日でした。今後ともクラフト部会よろしくお願いします。

太田川源流の森 間伐指導に参加して

10月30日(土)吉和

1班 吉村 隆文



この活動は、太田川の源流域である、「太田川源流の森」において、豊かな森林を体感しながら、森と水の関わりについて知る事を目的としています。太田川の恵みを受けている8つの水道事業体と連携して実施しており、平成12年から始まり今年で、22年目を迎えました。これからも、より多くの方が活動を体験し、豊かな森林が育む、太田川の清流を、次の世代に引き継いで行きたいものです。



広島市内と比べて紅葉がやや進んだ、廿日市市吉和にある太田川源流の森の森林保全イベントに、間伐指導員として初めて参加させて頂きました。残念ながらコロナの影響により、参加者は予定の半分でしたが、開催できることに感謝して作業場へ向いました。

この度の活動で私は2つの発見がありました。1つ目は、もりメイト倶楽部の部員の懐の深さです。

私が担当したのは海田市の方で、大人2名小学1年生1名未就学時3名でしたが、想像を超えた小さな参加者にどうなるのだろうと

一抹の不安を覚えました。私以外の3名の先輩指導者はさして動じることもなく、森林と水の関係性、伐木の手順や注意点、樹木に関する事など、限られた時間の中で大人にも子供にも実に分かりやすく伝えていき、さらに私の未熟な受け口、追い口にも何気なくアドバイスを添えて頂きました。そのやり取りの中で、これは1つの作品であることに気づきました。大した打ち合わせも行っていないのに、先輩指導者は参加者の顔を見た時に同じ完成作品を頭に想像して、1つ1つそれに向かって自分の役割を果たしていった結果なのだ。改めて諸先輩の深さを知りました。



お父さんと一緒に受け口をつくったよ。向かって右が吉村指導員



今年は後進の育成を考え新旧ペアの組み合わせ。集合の魅惑の里駐車場にて。

2つ目は、森の中にある宝物です。小さな子供たちは、今日初めて山の中に入った様子でした。デコボコの林の中、ぶかぶかの手袋をつけてこけたり泣いたりしながらも、のこぎりを使って1本の杉の木を伐倒する。途中で嫌になって止めるかなと思いましたが、最後のロープ引きまでやり切った。小さな子供たちの目線からは、我々大人が想像する以上に感動した事と思います。私は人間が何かを行動に移す時は、大きな感動を得た時だと思っています。今日出会った子供たちが、今日の感動を糧に心豊かに生活していき、持続可能な社会に貢献できる人になれば勝手に想像しました。

イベント終了後、会場を後にする参加者の方は来た時よりも皆さんいい顔をしているように見えました。そんな中一人の方から「今日は命の洗濯が出来た」そんな声が聞こえてきました。コロナ禍の中、誰もが我慢を重ねている中で、森の中のひとときはかけがえのない時間だったのでしょ。もりメイト倶楽部が活動する森林の中には、そんな素晴らしさ(感動)があることを改めて実感しました。私もこの日に得た感動を糧に、私なりの使命感を持って活動していきたいと思ひます。

もりメイト倶楽部に入って良かった。

= 京橋川かいわいあしがるクラブ =
「干潟であしがり&とんど のおしらせ」

貴重な干潟とアシ原が残る白潮公園で、恒例のアシ刈りを行います。沢山の手が必要です。ご参加ください。

◆とき 12月12日(日)

【あしがりボランティア募集】

「とんど」を実施するための干潟のアシを刈ります。

午前の部 10:00~12:00 ごろ

午後の部 13:00~15:00 ごろ

◆とき 1月15日(土)

【干潟でとんど】

13:00~15:30 ごろ(雨天中止)

◆場所 白潮公園

◆問い合わせ：中央公民館 ☎082-221-5943

= 12月1日~25日 Web 開催 =



もりメイト倶楽部も毎年出展し、自然の木や緑の葉を使ったクリスマスにふさわしいクラフトを準備

してきました。しかし、去年に引き続き新型コロナウイルス感染拡大のために現地での開催は今年も中止となり web での開催。「特設ホームページ上にてクリスマスソングやイベントをオンラインでお楽しみください。昨年以上の楽しい内容で開催いたします。」とのお知らせが届いています。新企画「クイズラリー」も用意されています。HP でお楽しみください。

「ひろしまDIYクリスマスマーケット」で検索を!

= 11月黄金山例会その後(P3にて報告) =

11月例会の黄金山山頂エリアの活動について、南区建設部地域整備課よりお礼と、活動報告を報道関係者に広報いただきました。このような大イベントに主たる組織として関わっていることの周知は、皆さんの汗が報われ、倶楽部にとっても非常に重要で、大変有難いことです。

山本理事長 記

南区役所の担当者から「先日のイベントでは大変お世話になり、ありがとうございました。素晴らしい眺望の回復に、心から感動しました。また本日、黄金山のイベント(実施報告)をプレスリリースいたしました。広島市 HP (報道関係資料) へも掲載していますので、ぜひご覧になってください。」

<https://www.city.hiroshima.lg.jp/houdou/houdou/253453.html>



シナモンの枝

原田 澄



ニッケイ(肉桂)

＜クスノキ科・クスノキ属＞

沖縄や徳之島の山中に稀に自生する常緑高木。庭木としても栽培され利用される。葉は、10~15 釐、幅 2.5~5 釐の長楕円形。葉の先が細長く尖っており三行脈が長く伸び目立つ。5~6 月に淡黄緑色の小花を付け、晩秋、約 1 釐の楕円形の実が黒紫色に熟す。枝葉や樹皮、根にシナモンの香りがある。近似種のヤブニッケイは、西日本に自生し、葉先はニッケイのように尖っておらず、ニッケイの葉裏は微毛があり粉白色に対しヤブニッケイは淡緑色かやや白いが無毛。・・・▼友人から頂いたニッケイ。艶やかな葉をハーブティーに。たちまち広がるシナモンの香り。独特の香りに郷愁の思いが重なる。▼シナモンは、昔からニッキとしてお菓子の香料に使われた。進化する日々だが味や匂いはその場で体感するのみ。くる年は、せいぜい 5 感を働かせ 日々を豊かに誘いたい~2021/10 湯来にて~



—12月— 活動の予定

各部会はどなたでも自由に参加できます。ぜひ、いろいろな活動をご体験ください

11月6日に実施した【中国電力70周年記念イベント】が、次の3局で放映されます。ご覧ください。

- ・TSS (テレビ新広島) 8ch : 12月3日(金)22:52分～
 - ・RCC (中国放送) 3ch : 12月12日(日)11:24～
 - ・ホームテレビ 5ch : 12月22日(水)20:50～
- ～活動報告は新年1月号「もりの手紙」にて掲載します～

■日時：12月19日(第3日曜) 9時集合

■場所：「小川フィールド」

安佐北区白木町中三田地区

■作業：環境整備他

■持参品：水筒・山の道具

■連絡先：岩田 080-5751-3798

この日は「間伐研修」(P2参照)も近くの人工林で行うので、一緒に納会を行います。

1月は9日に行う予定です。ご参加下さい。

里山部会

～木エクラフト楽しみたい方お待ちします～

■12月は、4日、11日、18日の土曜日。

(18日は大掃除を予定)

山本町鹿ヶ谷基地にて活動しています。

■連絡先：佐藤 090-1682-6305
satoken069@yahoo.co.jp

松ヶ原にてキッズフィールド整備
主に《水道タンク等の修繕》をします。

《1月24日(月)に市民交流プラザでの
環研部会を予定しています。》

■日時 12月5日(日)

■場所 大竹市松が原

■連絡先：佐々木

mamakin0404@yahoo.co.jp

環研部会

12月の木育活動

- 11日(土)ゆうゆう白島：木エクラフト
- 25日(土)健康科学館：木エクラフト

クラフト部会

新年1月号の会報発送作業は下記の通り、実施します。

■日時：1月6日(木) 18:00～20:00

■場所：袋町市民交流プラザ3F



会員 & ご寄付の募集



もりメイト倶楽部 Hiroshima は、「森の再生と自然保護を図る市民の森づくり活動」の先頭に立って森林保全の整備活動を展開しています。会員への技術研修や安全講習会などを開催する他、山で採れた木材を利用した木エクラフトの作成指導、青少年等に森林管理の重要性を伝えています。私たちの活動に共感、賛同して一緒に活動していただける方、またはご寄付を募集しています。

会員の種類

【正会員】：倶楽部の実作業と組織運営に積極的に関わる、個人及び団体。

【賛助会員】：倶楽部の事業を応援するために入会した個人及び団体。

年会費

【個人会費】：3,000円

【企業会費】：50,000円

会費・ご寄付の振込先

【広島銀行 白島支店】(普) 3283383

【ゆうちょ銀行】15170-18029291

《口座名：特定非営利活動法人もりメイト倶楽部 Hiroshima》

お申込み方法

下記まで電話、又はメールで

【電話】090-6419-7531

【Email】info@morimate-ch.com